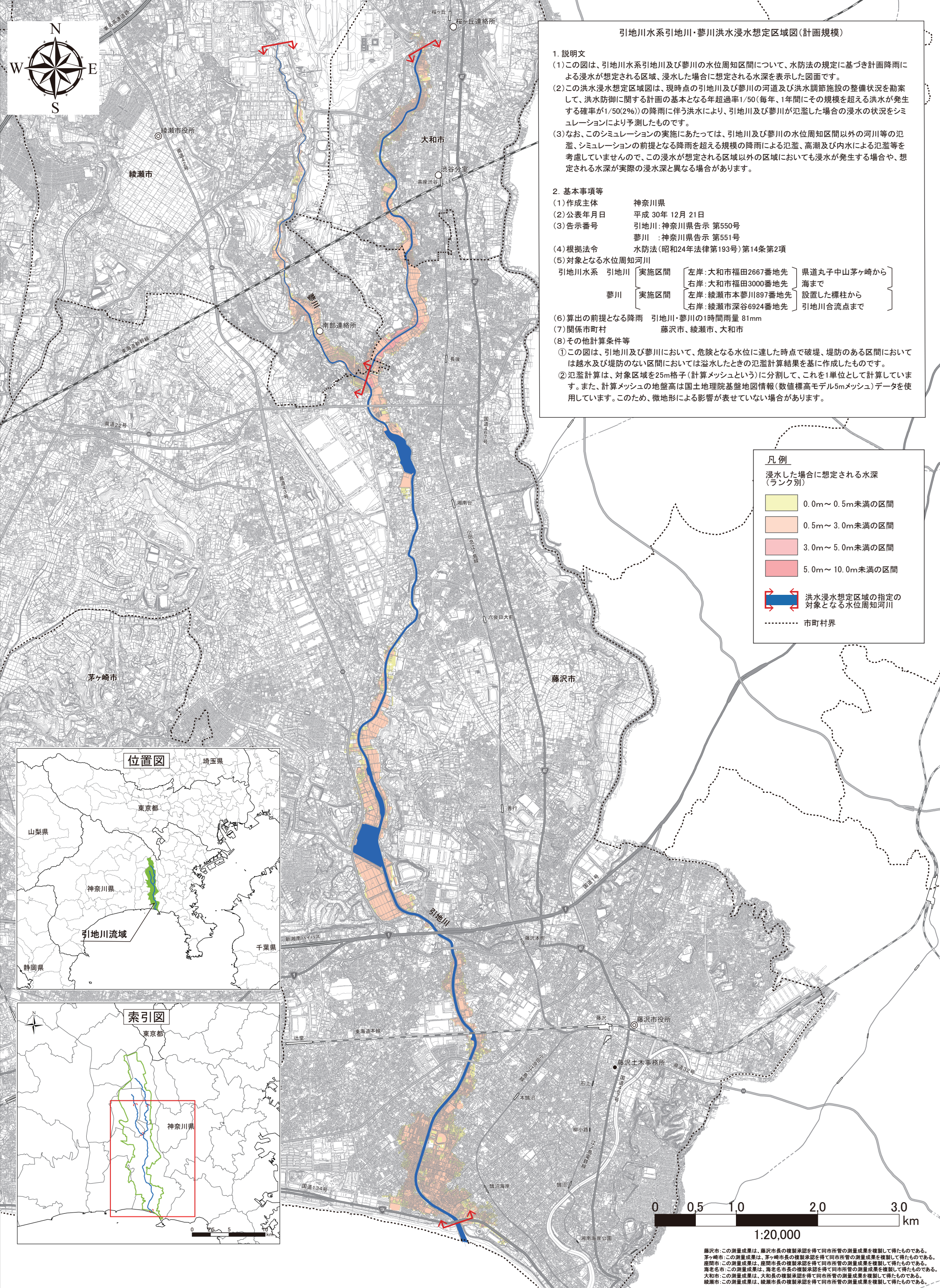


# 引地川水系引地川・蓼川 洪水浸水想定区域図(計画規模)



引地川水系引地川・蓼川洪水浸水想定区域図(計画規模)

## 1. 説明文

- (1)この図は、引地川水系引地川及び蓼川の水位周知区間について、水防法の規定に基づき計画降雨による浸水が想定される区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
- (2)この洪水浸水想定区域図は、現時点の引地川及び蓼川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、洪水防御に関する計画の基本となる年超過率1/50(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/50(2%))の降雨に伴う洪水により、引地川及び蓼川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- (3)なお、このシミュレーションの実施にあたっては、引地川及び蓼川の水位周知区間以外の河川等の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水が想定される区域以外の区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

## 2. 基本事項等

- (1)作成主体 神奈川県
- (2)公表年月日 平成30年12月21日
- (3)告示番号 引地川:神奈川県告示第550号  
蓼川:神奈川県告示第551号
- (4)根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項
- (5)対象となる水位周知河川  

引地川水系	引地川	実施区間	左岸:大和市福田2667番地先 右岸:大和市福田3000番地先	県道丸子中山茅ヶ崎から海まで 設置した標柱から引地川合流点まで
	蓼川	実施区間	左岸:綾瀬市本蓼川897番地先 右岸:綾瀬市深谷6924番地先	

- (6)算出の前提となる降雨 引地川・蓼川の1時間雨量 81mm
- (7)関係市町村 藤沢市、綾瀬市、大和市
- (8)その他計算条件等
  - ①この図は、引地川及び蓼川において、危険となる水位に達した時点で破堤、堤防のある区間においては越水及び堤防のない区間においては溢水したときの氾濫計算結果を基に作成したものです。
  - ②氾濫計算は、対象区域を25m格子(計算メッシュという)に分割して、これを1単位として計算しています。また、計算メッシュの地盤高は国土地理院基礎地図情報(数値標高モデル5mメッシュ)データを使用しています。このため、微地形による影響が表せていない場合があります。

**凡例**

浸水した場合に想定される水深(ランク別)

- 0.0m～0.5m未満の区間
- 0.5m～3.0m未満の区間
- 3.0m～5.0m未満の区間
- 5.0m～10.0m未満の区間

洪水浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川

市町村界

位置図



索引図



藤沢市:この測量成果は、藤沢市長の複製承認を得て同市所管の測量成果を複製して得たものである。  
 茅ヶ崎市:この測量成果は、茅ヶ崎市長の複製承認を得て同市所管の測量成果を複製して得たものである。  
 綾瀬市:この測量成果は、綾瀬市長の複製承認を得て同市所管の測量成果を複製して得たものである。  
 海老名市:この測量成果は、海老名市長の複製承認を得て同市所管の測量成果を複製して得たものである。  
 大和市:この測量成果は、大和市長の複製承認を得て同市所管の測量成果を複製して得たものである。  
 綾瀬市:この測量成果は、綾瀬市長の複製承認を得て同市所管の測量成果を複製して得たものである。